

PASSION通信

2023年6月1日～2023年11月30日



PASSI in Seed

“花は心の栄養、野菜は体の栄養”



株式会社 **サカタのタネ**
SAKATA SEED CORPORATION

証券コード 1377

📖 ごあいさつ

種苗を通じて、世界中の人々の生活、 文化の向上に寄与し続けてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、平素から格別のご支援、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度の令和6年能登半島地震により亡くなられた方々に、謹んでお悔やみ申し上げます。被災された皆さま、そのご家族の方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

2024年は、アフターコロナ時代における競争力が求められる年であると捉え、一人一人が既存の常識や価値観にとらわれず、新たな可能性に挑戦するという強い意思・姿勢を持ち、取り組みを進めていくことを目標といたしました。

そして2027年3月には、「2027年国際園芸博覧会」(GREEN×EXPO2027)が横浜市で開催されます。日本でのA1レベルの国際園芸博覧会は、1990年にも大阪で開催された「国際花と緑の博覧会」以来37年ぶりの開催となり、横浜では初めての国際博覧会となります。当社グループでは、地元横浜の企業の一員として、「2027年国際園芸博覧会」を訪れる方々に「心と体の栄養」をお届けできるよう、様々な活動に積極的に取り組んでまいります。

引き続き、私たちは高品質の種子を開発し、安定的に供給していくことで、日本のみならず世界の人々の栄養改善や、持続可能な農園芸業の未来に寄与してまいります。今後も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長

坂田 宏

2024年2月

スローガン

PASSION in Seed
一粒のタネに託された情熱

優れた花・野菜品種の開発を通し、
世界の人々の生活文化向上に貢献する

1913年の創業から現在に至るまで、時代背景は変わっても常に変わることがないのは、私たちの「タネにかける情熱」です。この情熱こそが、100年以上脈々と続いてきたサカタのタネのDNA。それが当社のグループスローガンである「PASSION in Seed」です。

連結財務ハイライト

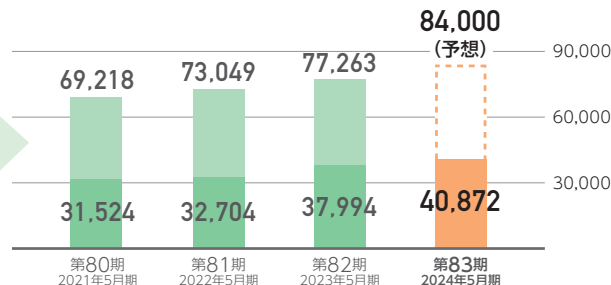
売上高

40,872百万円

前年同期比

7.6%増 ↑

■ 中間期 ■ 通期 (単位:百万円)

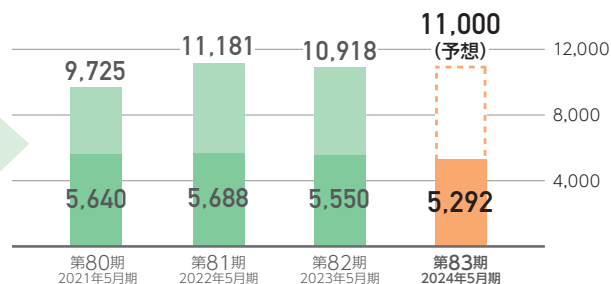


営業利益

5,292百万円

前年同期比

4.6%減 ↓

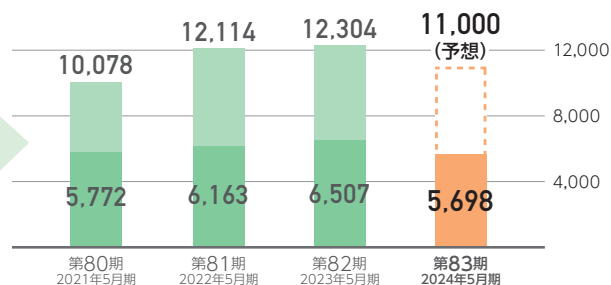


経常利益

5,698百万円

前年同期比

12.4%減 ↓

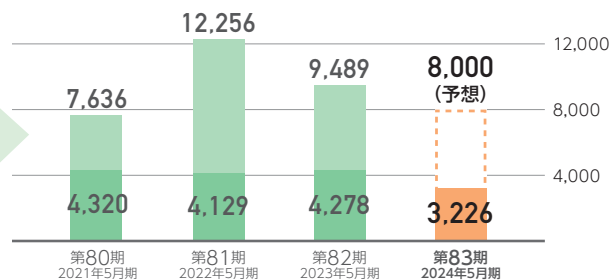


親会社株主に帰属する四半期純利益

3,226百万円

前年同期比

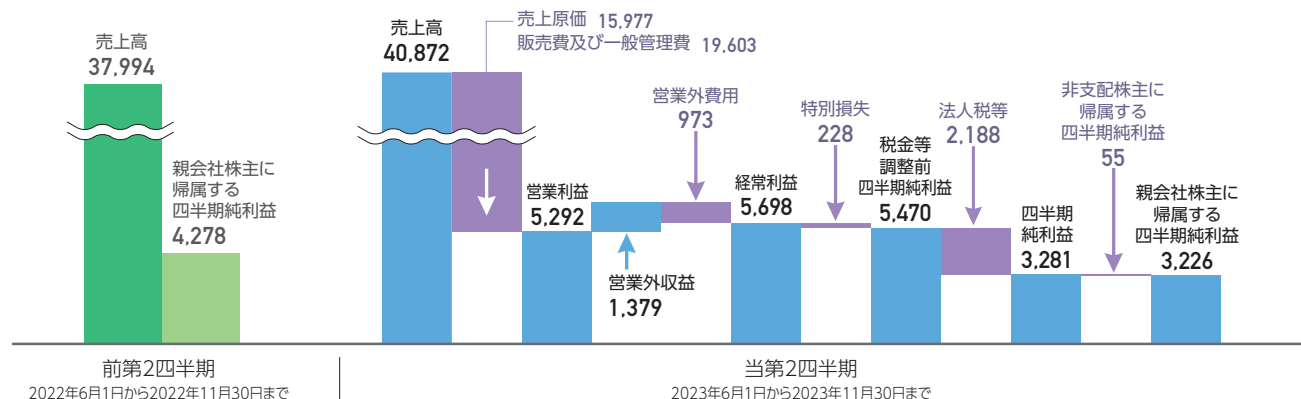
24.6%減 ↓



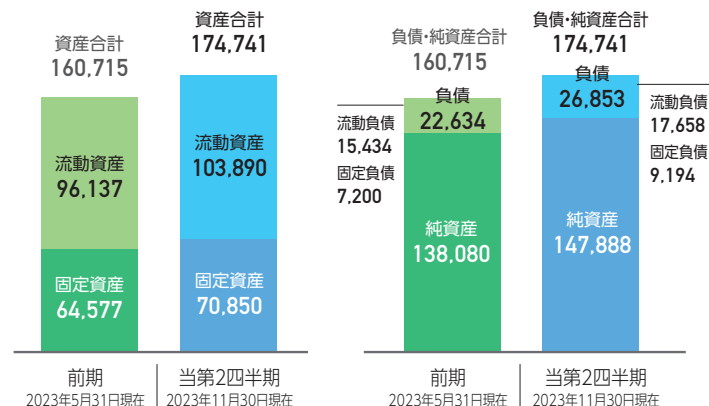
連結財務諸表

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

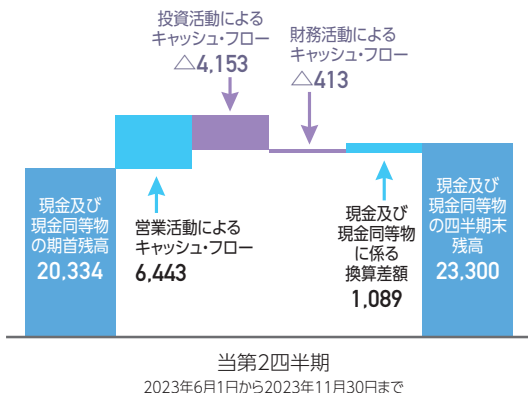
○ 四半期連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)



○ 四半期連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)



○ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位: 百万円)



連結損益計算書

売上高は408億72百万円(前年同期比7.6%増)、営業利益は52億92百万円(前年同期比4.6%減)、経常利益は56億98百万円(前年同期比12.4%減)、そして親会社株主に帰属する四半期純利益は、32億26百万円(前年同期比24.6%減)となりました。

連結貸借対照表

資産合計は、1,747億41百万円(前連結会計年度末比140億26百万円増加)、負債合計は、268億53百万円(前連結会計年度末比42億18百万円増加)、純資産合計は、1,478億88百万円(前連結会計年度末比98億7百万円増加)となりました。

セグメント別営業概況

国内卸売事業

売上高 **59億81** 百万円
(前年同期比**2.0%**減)

売上高の推移(百万円)

前期 第2四半期	当期 第2四半期
6,106	5,981

売上高構成比 **14.6%**

事業内容
国内の種苗会社等への農園芸商材(野菜種子・花種子・球根・苗木・資材)の卸売

作付面積の減少傾向に加え、天候不順による需要低迷が影響し、野菜種子は前年同期比ほぼ横ばい、花種子は減収となりました。資材も、暖冬により冬用商品の売上が伸びなかったことなどから、一部商品の値上げに伴い、前年同期比減収となりました。

海外卸売事業

売上高 **310億18** 百万円
(前年同期比**10.9%**増)

売上高の推移(百万円)

前期 第2四半期	当期 第2四半期
27,978	31,018

売上高構成比 **75.9%**

事業内容
海外の種苗会社等への農園芸商材(野菜種子・花種子・苗木)の卸売

すべての地域において現地通貨ベースで増収となったことに加え、為替レートも全般的に円安となったことから、前年同期比増収となりました。

小売事業

売上高 **20億64** 百万円
(前年同期比**7.1%**減)

売上高の推移(百万円)

前期 第2四半期	当期 第2四半期
2,222	2,064

売上高構成比 **5.1%**

事業内容
ホームセンター・通信販売・直営ガーデンセンターを通じた園芸愛好家への園芸商材(野菜種子・花種子・球根・苗木・資材)の販売

ガーデンセンター横浜での酷暑や余暇の多様化による客数減少、通信販売分野での天候不順の影響などにより、それぞれ前年同期比減収となりました。量販店向けホームガーデン分野では、苗木・資材の売上は増加しましたが、野菜種子・花種子が減少、前年同期比減収となりました。

その他事業

売上高 **18億8** 百万円
(前年同期比**7.1%**増)

売上高の推移(百万円)

前期 第2四半期	当期 第2四半期
1,687	1,808

売上高構成比 **4.4%**

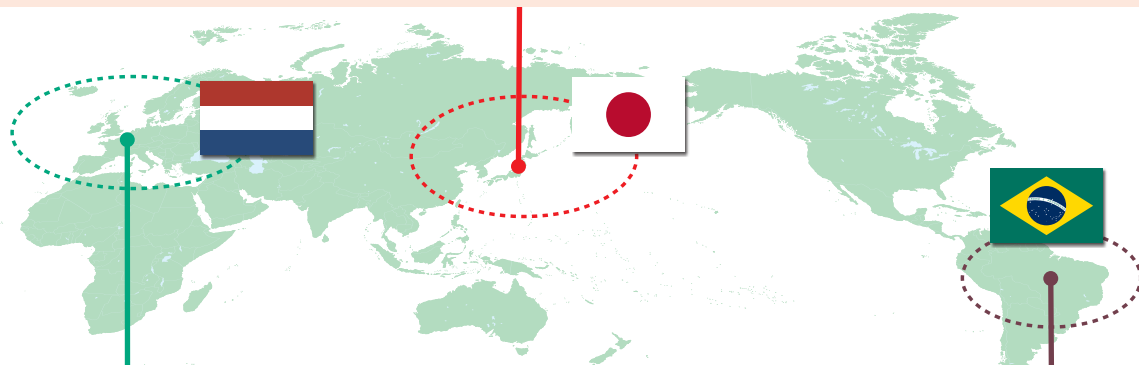
事業内容
造園緑花事業(造園工事・緑花関係の育成維持管理)、その他

造園緑花分野は、資材や燃料の価格高騰など厳しい状況下にありましたが、民間および公共工事での大型案件が竣工したことにより、前年同期比増収となりました。

F₁種子イチゴビジネスに本格参入

当社では、F₁種子イチゴ品種の早期商品化を目指して、2023年11月から研究、生産、営業が一体となった取り組みを開始しました。

日本のイチゴは食味のよさが国際的にも高く評価されている一方、日持ち性や輸送性に課題があり、栽培時の課題(病害など)も地域ごとに異なります。日本のイチゴの高食味とこれらの課題解決の両立を目指し、2016年からイチゴ育種を計画し、2018年から開始しています。この度、商品化に向けた取り組みを開始し、社内一丸となりF₁種子イチゴビジネスを進めてまいります。



オランダのキュウリ種苗会社を買収、欧州でのビジネスを加速

当社グループは、果菜類ポートフォリオの中で、世界的に大きな市場があるキュウリの強化に努めています。2023年9月、当社はオランダのキュウリ専門の種苗会社である「Sana seeds」社を買収し、子会社としました。

同社は欧州でよく利用される果実が長いタイプのキュウリなど優れた研究、商品開発力をもち、市場ニーズに合った品種を供給しています。当社グループのサカタ・ベジタブルズ・ヨーロッパは、以前から同社の品種を仕入れて販売していました。

今回の買収により研究開発を加速させるとともに、欧州でのビジネスの強化と企業価値の向上を目指します。

ブラジルの種苗会社を買収し、事業を強化

2023年12月、当社はブラジルの種苗会社「Isla」および同社持株会社「Spalding」を買収し、子会社としました。当社は子会社サカタ・シード・スダメリカ社を通じてブラジル国内で中～大規模生産者向けに花・野菜種子の販売を、Isla社は家庭園芸、小規模生産者向けに花・野菜種子の生産・販売を行っています。両社は販売網や販売エリア、顧客層、プロダクトポートフォリオで重複が少なく、買収によりお互いの販売網を活用することで新たな顧客と需要を喚起できるものと考えています。

ブラジルは当社のグローバル事業戦略の重要拠点の一つです。同国での事業を強化し、南米の事業をさらに発展させてまいります。

会社概要 / 株式の状況

会社概要 (2023年11月30日現在)

商号	株式会社 サカタのタネ
英文社名	SAKATA SEED CORPORATION
創業年月	大正2年(1913年)7月
設立年月	昭和17年(1942年)12月
資本金	135億円
本社	横浜市都筑区仲町台二丁目7番1号
従業員数	680名(連結2,746名)

株式の状況 (2023年11月30日現在)

発行可能株式総数	104,000,000株
発行済株式の総数	47,410,750株
株主数	30,623名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社ティーマ興産	7,607.9	17.13
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,664.9	12.75
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,774.4	6.24
株式会社みずほ銀行	1,750.0	3.94
株式会社三井住友銀行	1,490.7	3.35
BNP PARIBAS LUXEMBOURG/2S/JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	814.3	1.83
キックマン株式会社	678.0	1.52
丸一鋼管株式会社	600.2	1.35
BBH FOR UMB BK, NATL ASSOCIATION-GLOBAL ALPHA INTL SMALL CAP FUND LP	570.0	1.28
東京青果株式会社	563.9	1.26

- (注) 1. 持株数は百株未満を切り捨てて記載しております。
 2. 持株比率は、自己株式(3,006,814株)を控除して計算しており、小数第3位以下を切り捨てて表示しております。
 3. 自己株式には、「株式給付信託(BBT)」に基づき株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有する当社株式(54,600株)を含んでおりません。
 4. 当社は自己株式3,006,814株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。

役員 (2023年11月30日現在)

代表取締役社長	坂田 宏
取締役常務執行役員	内山 理勝
取締役常務執行役員	加々美 勉
取締役常務執行役員	黒岩 和郎
取締役常務執行役員	古木 利彦
取締役常務執行役員	高宮 全
取締役(社外)	菅原 邦彦
取締役(社外)	尾崎 行正
取締役(社外)	渡辺 雅子
常勤監査役	對馬 淳平
監査役(社外)	沼田 安功
監査役(社外)	坊 昭範
上席執行役員	中井 智二
上席執行役員	米本 丈夫
上席執行役員	齋藤 弘佳
上席執行役員	榎本 真也
上席執行役員	小津 聡子
上席執行役員	星 武徳
執行役員	黒木 達司
執行役員	三浦 高明
執行役員	川村 学
執行役員	平田 理
執行役員	吉田 潤平
執行役員	近藤 了裕
執行役員	大塚 達
執行役員	井内 勲

当社では、お客様の満足度向上を目指し、
「お客様相談室」を設けております。

お客様相談室



0570-00-8716

受付時間：平日 9:00～12:00、13:00～16:00
(土・日・祝および当社休業日を除く)

※音声ガイダンスに従って、2番を選択してください。
※受付時間は、諸事情により変更させていただく場合がございます。

株主の皆さまの声を聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード 1377

いいかぶ

検索

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝
(QUOカードPay500円)
を進呈させていただきます

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。



※本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(会社URL <https://www.link-cc.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問合せ「e-株主リサーチ事務局」

MAIL:info@e-kabunushi.com

●株主メモ

事業年度	6月1日～翌年5月31日
配当金受領株主確定日	期末 5月31日 中間 11月30日
定時株主総会	毎年8月下旬
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 (証券コード 1377)
公告の方法	電子公告により、当社のウェブサイトに掲載します。(https://kmasterplus.pronexus.co.jp/main/corp/1/3/1377/index.html) ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

(ご注意) 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。なお、未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本店までお支払いいたします。

●株式に関するお手続きについて

	お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
特別口座に記録された株式	○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取(買増)請求 ○住所・氏名等の変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定(*)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
	○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	【手続き書類のご請求方法】 ○インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufg.jp/daikou/
(*) 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。		
証券会社等の口座に記録された株式	○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
	○上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

株式会社 サカタのタネ

〒224-0041 横浜市都筑区仲町台2-7-1
TEL 045-945-8800(代)



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

